



講師 **桂 こけ枝** 先生
(落語家・先天性股関節脱臼有病)

笑顔でやりとり医療信頼確認
医療現場は舞台である

医療現場での笑顔と掛けまじり、
甲子園での勝利校と解く。
その心は？

日時：2012年7月17日(火) 16:20～17:50

場所：岡山大学医学部 臨床第一講義室

対象：医学科1年次の授業ですが、他学年の学生や大学院生、
教職員の方も歓迎致します。

桂こけ枝(かつらこけし)先生は、1990年に5代目桂文枝に入門され、古典・創作落語はもとより、落語の魅力をおペラ、芝居、人権、子育て、福祉、健康など幅広いジャンルに広げられました。現在、よしもとクリエイティブ・エージェンシーに所属され、上方落語協会会員でもいらっしゃいます。先天性股関節脱臼であるご自身の体験などから、福祉や人権、健康についての講演を各地で行われています。本講演では、先生のほのぼのとした語り口と巧みなトークで、医療現場と落語を交えながら、ご講演いただきます。

この講演は、博士課程授業科目の「研究方法論(基礎・応用)」の授業に出席したとみなされる講演会」としてカウントすることが可能です。“授業とみなす講演会出席記録簿”を持参して開催担当教授の印を受けてください。

